



少年課速報

～非行少年を生まない社会づくり推進中～

令和7年
11月
～November～

【非行少年等検挙補導状況一覧表】

(令和7年10月末暫定値)

区分 年別	非 行 少 年								不良行為 少年
		刑法犯少年			特別法犯少年			ぐ犯 少年	
		犯罪	触法		犯罪	触法			
令和7年	459	427	316	111	32	29	3	0	2,108
	(54)	(52)	(41)	(11)	(2)	(2)	(0)	(0)	(428)
令和6年	382	348	235	113	33	28	5	1	1,674
	(63)	(60)	(32)	(28)	(3)	(2)	(1)	(0)	(416)
前年同期比	77	79	81	-2	-1	1	-2	-1	434
	(-9)	(-8)	(9)	(-17)	(-1)	(0)	(-1)	(0)	(12)

※ ()内は女子で内数

※犯罪少年・・・14歳以上20歳未満の少年で、罪を犯した者（交通関係を除く）

※触法少年・・・14歳未満の少年で、刑罰法令に触れる行為をした者（交通関係を除く）

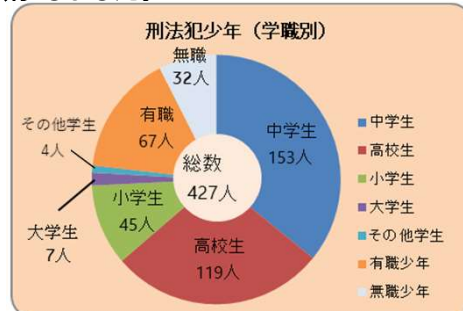
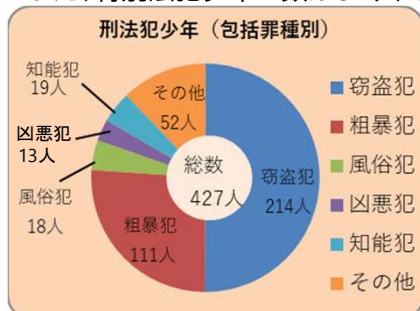
非行少年の状況(令和7年10月末の暫定値)

令和7年10月末の刑法犯少年の数は427人で、前年同期に比べ79人増加しました。

刑法犯少年の状況を罪種別にみると、窃盗犯が214人で全体の約50%を占め、次に粗暴犯の111人(約26%)で、窃盗犯・粗暴犯で全体の約76%を占めています。

学職別にみると、中学生が153人で全体の約36%、高校生が119人(約28%)、小学生が45人(約11%)で、学生・生徒が全体の約77%を占めています。

また、特別法犯少年の数は32人で、前年同期に比べ1人減少しました。



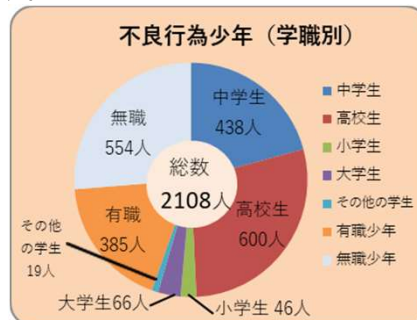
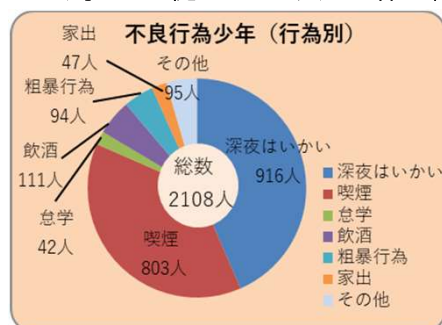
不良行為少年の状況(令和7年10月末の暫定値)

令和7年10月末に不良行為で補導された少年は2108人で、前年同期に比べ434人増加しました。

不良行為少年の状況を行為別にみると、深夜はいかいが916人、喫煙が803人で、深夜はいかいと喫煙だけで全体の約82%を占めています。

学職別にみると、高校生が600人で全体の約29%を占め、以下無職少年(未就学児1人含む)が554人(約26%)、中学生438人(約21%)と続いています。

また、学生・生徒は1169人で全体の約55%を占めています。



滋 賀 県 警 察 本 部 少 年 課